

教育学部 美術教育専修 高橋研究室

私たちの研究室では、小・中・高等学校や特別支援学校などの図画工作科や美術科の実態や課題を探り、造形・美術教育の意義を考えながら、実践研究や理論研究に取り組んでいます。また、社会でのアートの役割についても、学内外の様々な人と連携しながら実践を通して学んでいます。人々が互に関わり合い、豊かな生活や社会を共に創造するために、教育やアートが果たす役割を追究しています。

高橋智子准教授

高橋研究室へようこそ！



障害のある児童生徒の図画工作科及び美術科における表現や鑑賞に関する題材研究や指導支援などの在り方について研究しています。大学や学校（小・中・高・特別支援学校など）や地域との協働を通して、美術科教育の在り方を模索しています。これまで、院内学級に在籍する子、知的障害のある子、肢体不自由のある子など、様々な実態の子ども達の図画工作科や美術科の授業研究に取り組んでいます。

もっと知りたいゼミのこと…

【ゼミの内容】

- ・論文分析および執筆
- ・造形美術教育の研究課題発表
- ・教育関連のニュース分析
- ・プロジェクトの企画及び実践 など

静岡県立美術館に行ってきました！



【ゼミの課外活動】

- ・美術館巡り
- ・バスケットボールやバドミントンなどのスポーツ活動
- ・他のゼミ生との交流

【卒業研究のテーマ】

- ・障害のある児童生徒を対象とした鑑賞教育に関する研究
- ・図画工作科や美術科におけるICTの効果的な活用に関する研究
- ・図画工作科や美術科における協働性を意識した美術教育活動に関する研究
- ・図画工作科や美術科と他教科の教科等横断的な題材開発に関する研究 など

素敵な作品を鑑賞して、ゼミ生と感想を共有しました。



卒業生の進路
・小学校教員
・中学校教員
・特別支援学校教員
・大学院進学
・公務員
・一般企業 など

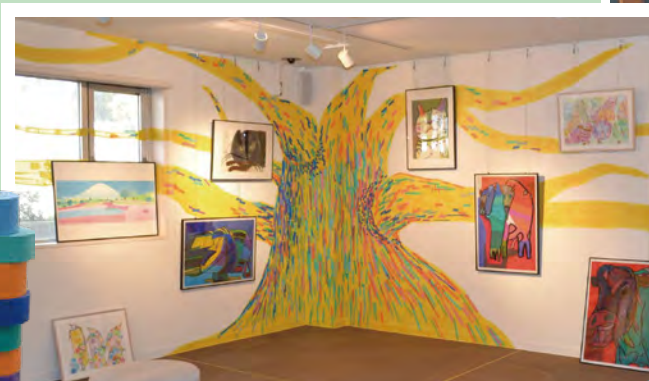
眼に見える「もの」や見えない「こと」

アートがひとをつなぎ、共に想像し創造する



他者との協働による作品展の企画及び実施

障害のある方々や関係者と連携・協働した作品展の企画や実施に取り組んでいます。アートを通してお互いの存在を認めつつ、ともに作りだす豊かな日常や共生社会の形成への考えを深めています。



みんなで力を合わせて考えた作品展を通して、協働することの意義を改めて考えました。



病院でのアートプロジェクト



待合室に絵を描いたり、診察の待ち時間に遊べるゲーム（間違い探しなど）の開発や提案をしたりして、子どもが安心できる空間や方法を研究しています。

特別支援学校と連携した題材開発



先生方と連携して、生徒の実態にあった題材開発や研究を行い、授業実践に取り組んでいます。ともに表現や鑑賞活動を行いながら、開発した題材の成果や課題を考察します。

附属特別支援学校の生徒の皆さんとタブレット端末を活用して、学校キャラクターのイラスト作成に挑戦しました。



卒業生との交流

定期的に様々な職種の卒業生との交流会を実施しています。先輩との交流を通して、働き方や生き方を知り、自分の将来についてイメージしたり考えたりするきっかけにしています。

現場教員の研究会や研修への参加

学校現場で実施されている研究会や研修に参加して、現場の先生方とともに図工・美術の授業についての学びを深めています。